

全市立図書館

区分	評価指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	対前年度比	図書館運営全体			
図書館運営	基本的サービス(地区図書室分を含む)					自己評価		外部評価(%は外部評価者の割合)	
	資料購入費:決算数値(千円)	172,017	169,752	206,457	21.6%増	<ul style="list-style-type: none"> ・亀田図書館, 巻図書館の開館により資料購入費, 新規登録者数が増加した。 ・全体の蔵書冊数は1.5%増, 貸出冊数は0.9%増となったので, 全市立図書館をオンライン化で各館の蔵書を効率よく利用できている。 登録者数を増やすよう, 広報活動や事業を行っていく。 	1 大変評価する。64% 2 ある程度評価する。36% 3 評価できない。0%	<ul style="list-style-type: none"> ・巻・亀田の健闘を期待する。 ・巻・亀田の開館で今まで利用しにくかった人たちが利用しやすくなった。 ・各図書館で個性を持っていてよい。 ・時流に乗った質的充実を進めてほしい。 ・亀田・巻など新しい図書館は特にPRが大切と思われる。 ・亀田図書館は, 入館者は増えても年配者の利用が減っているのではないかとと思われる。 	
	蔵書冊数(点)	1,741,066	1,815,645	1,842,478	1.5%増				
	貸出冊数(点)	4,644,259	4,673,975	4,723,162	0.9%増				
	登録者数(人)	160,051	158,542	155,642	1.8%減				
(内新規登録者数)	19,109	16,884	17,666	4.6%増					
区分	評価指標	平成22年度	平成23年度	H24目標値	理由	評点	評価(次年度への展開)		
施策・事業(オンライン各館)	課題解決型図書館					自己評価		外部評価(%は外部評価者の割合)	
	レファレンス件数(件)	7,423	8,128	8,500	新・総合計画	8,506	3	1 大変評価する。40% 2 ある程度評価する。60% 3 評価できない。0%	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインサービスが利用者に浸透し数値に表れている。 ・市の図書館で所蔵のない本も相互貸借で貸し出してもらえるので良い。 ・中央図書館以外の図書館の方が利用者(地域住民)と職員の距離が近いのでレファレンスが增加するのではないかと。 ・インターネット環境を充実させてサービスの実施範囲を広げてほしい。
	個人予約件数(件)	575,536	643,008	545,200	教育ビジョン	675,543	4		
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	中央図書館の数値					1		
	ホームページアクセス件数(件)	中央図書館の数値					1		
	分権型図書館					自己評価		外部評価(%は外部評価者の割合)	
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	90,845	97,236	97,300	前年度並み	101,480	4	1 大変評価する。82% 2 ある程度評価する。18% 3 評価できない。0%	<ul style="list-style-type: none"> ・期待している。 ・重要な分野なので一層充実させてほしい。 ・各図書館の地域性に合わせた収集を更に充実させてほしい。 ・常設の展示スペースが, 目につき易い場所が良い。 ・市内各館との相互で展示を行えると良いと思った。 ・どんな資料が集められているか, もっと市民にPRしてほしい。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	35,788	37,225	37,200	前年度並み	38,192	4		
	学・社・民融合型図書館					自己評価		外部評価(%は外部評価者の割合)	
	児童書の貸出冊数(冊)	1,077,221	1,099,729	1,181,000	教育ビジョン	1,099,169	2	1 大変評価する。50% 2 ある程度評価する。50% 3 評価できない。0%	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の環境整備に力を入れているのは良いことである。 ・子どもが本に触れ合うための施策はとてみたいせつなので今後も力を入れてほしい。 ・集客よりも教育の充実に関わるイベントがより大切ではないか。 ・小学生が本を借りたくなるような企画を検討してほしい。 ・子どもの数が減っているなど目標値の設定を再考された方がよいのではないかと。 ・子どもを連れてくる若い両親への働きかけが必要である。 ・多文化な取組などがあっても良いのではないかと。 ・学校司書への配慮や対策をお願いしたいことと, 先生にも子どもの読書の大切さを知ってほしい。
	小中学生への貸出冊数(冊)	464,901	464,250	514,000	教育ビジョン	499,785	2		
	子ども・親子対象事業の参加者数(人)	19,977	19,360	19,600	教育ビジョン	14,665	1		
	職場体験受入人数(人)	250	207	250	組織目標	205	2		
	講師等としての派遣職員数(人)	296	297	290	組織目標	344	4		
	パートナーシップ型図書館					自己評価		外部評価(%は外部評価者の割合)	
	図書館事業のボランティア活動者数(延人数)	—	3,232	3,300	前年度並み	3,996	4	1 大変評価する。82% 2 ある程度評価する。18% 3 評価できない。0%	<ul style="list-style-type: none"> ・活動者数の増加は大いに評価する。 ・民間団体との共催による展示会などは全市の図書館で行ったら良い。 ・ボランティアの交流会を数回, 図書館, 区毎, 全市とやってはどうか。 ・共催事業の目標値は妥当か。 ・共催事業が減った理由の詳細が必要である。 ・ボランティアの皆さんには, 頑張っていたいただきたい。
	ボランティア団体交流会参加者数(人)	91	118	120	前年度並み	76	1		
	利用者懇談会の開催回数(回)	1	3	3	前年度並み	0	1		
	共催事業の実施回数(回)	79	170	170	組織目標	73	1		
	運営(職員)					自己評価		外部評価(%は外部評価者の割合)	
研修参加職員数(延人数)	—	665	600	組織目標	537	2	1 大変評価する。10% 2 ある程度評価する。90% 3 評価できない。0%	<ul style="list-style-type: none"> ・理解はできる。 	

※施策・事業の評点は1:目標値を大きく下回った 2:目標値を少し下回った 3:目標どおり達成 4:目標値を上回って達成
 ※教育ビジョン:市教育委員会が策定した指針, 新・総合計画:市の目指す都市像に向けた行政計画, 組織目標:市が実施している組織ごとの行政評価